

劇 - 2

「学校・アート・出会いプロジェクト」プログラム【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	劇（人形劇） 造形（人形工作） 物語創作		
対象となる学年 （あてはまるものに○）	小学校 1, 2, 3, 4, 5, 6 中学校（授業） 1, 2, 3 特別支援学校（小） 中 高		
対象となる科目	国語・図工・その他（総合学習等）		
実施可能地域 （あてはまるものに○）	<ul style="list-style-type: none"> ・府内全域 ・丹後 ・中丹東（舞鶴、綾部方面） ・中丹西（福知山方面） ・南丹（京丹波町、亀岡方面） ・南丹（美山町方面） ・乙訓 ・山城（宇治、田辺方面） ・山城（木津方面） 		
実施回数	1～4回	1回の 所要時間	45-90分
実施可能人数	1回あたり25～40人（1クラス毎の実施）		
実施団体	団体名 一般社団法人タッチョナ 代表者名 小島 剛 担当者名 小島 剛		
連絡先所在地等	〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目4-12 立売堀スクエアビル8F-34 TEL/090-4308-5744（小島） FAX/06-6672-0577 E-mail/kojima6912@gmail.com		
団体、講師のプロフィール	2010年から大阪市内の小学校を対象にした現代芸術の体験プログラムをスタート。2012年から京都府「学校・アート出会いプロジェクト」を受託。2015年に一般社団法人タッチョナ」を設立。2017年以降はこの事業に加えて、継続的に文化庁「文化芸術による子どもの育成事業」受託している。そのほか、地域のアート・センターや施設での子ども向けプログラムに加えて、市民を対象にしたアート・ワークショッププログラムなどを企画・コーディネートしている。 http://touchonart.net		
実施可能な時期（期間）	通年可能		

■ 実施内容

対象となる プログラム	体験
テーマ (タイトル)	人形劇を観て・つくって・演じてみよう ～人形劇を通したお話づくり～
趣旨・目標 ねらい	<p>人形劇でのお話づくりと実演体験を通して、生きる力を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ●創造する力・・・人形と物語の融合である人形劇という手法を用いて、物語や美術など各種創作活動や、行事の企画等、創造力を求められる場面で必要な、自由な発想の生み出し方を学ぶ。 ●発信する力・・・お話を人形の動きやセリフ、小道具等を用いて工夫して表現してみることで、自らの考えや思いが他者に伝わるよう発信する力を身につける。 ●多様性と協力・・・物語の登場人物として参加することを通して、一人ひとりの多様性への気づきと力を合わせることの大切さを体験する。
全体計画 (案)	<p>(ワークショップの一例) ※詳細は、実施回数や時間、学年などにより異なり、学校との打ち合わせで決めていきます。</p> <p>【1回目】「人形劇の鑑賞とお話づくり」 講師が人形劇のデモンストレーション上演を行うが、お話は完結せず、続きが子どもたちに託される。お話の続きや終わり方について、アイデアの出し方や発展のさせ方などノウハウをレクチャーしながら、子どもたちが創作する。</p> <p>【2回目】「人形製作と人形操作体験」 1回目の内容をもとに、そのお話を表現するために必要な人形や小道具を製作する。また、人形や道具の動かし方を学び、人形劇ならではの表現を体験する。</p> <p>【3回目】「おはなし(ミニ人形劇)実演」 セリフ・ナレーション・人形操作・道具操作など、グループ内で役割分担をして、作り上げたお話をミニ人形劇(5分位)として実演して、お互いに見合う。</p> <p>※学校の授業時数に合わせて人形劇の鑑賞と体験を1回に凝縮したプログラム構成等も可能です。</p>
実施場所	多目的教室・音楽室・図工室等(机と椅子がない、もしくは動かせる部屋)
講師等	講師2人 メイン講師：工藤琢人(人形劇屋たくたく堂) スタッフ2人 ※参加人数によりスタッフ数は増減する
備考	当日、開始前に60～90分の準備時間が必要となります

○講師プロフィール

くどう たくと (人形劇屋たくたく堂)

芸歴 25 年。人形劇の実演のみならず、人形製作・お話作り・演出から講義まで人形劇に関わることなら何でもこなす人形劇屋さん。

プロの人形劇専門劇団人形劇団京芸の専属俳優として、18 年間にわたり活動した後、2017 年に人形劇屋たくたく堂を立上げ、独立。これまで、北は北海道から南は鹿児島まで、2000 ステージを超える舞台に立ち、多くの子ども達に人形劇を届けている。

豊富な経験とアイデアを生かして多彩なオリジナル作品を上演する一方、子どもたちや保育士・幼稚園/小学校教諭を目指す学生や先生を対象とした人形劇ワークショップ等も行い、人形劇の発展・子どもたちのコミュニケーション能力の育成等、次世代育成にも力を入れている。

HP: <http://www.tactadow.com/>

